

令和5年1月27日

声優 安済知佳さんが「1日センター所長」として 「消費者ホットライン188」「消費生活センター」を啓発

富山県消費生活センター・富山県立滑川高校にて

安済さん「専門知識を持つ相談員が親身に対応してくれると知り心強いです」

消費者庁は、商品、サービスの解約や取消しに関すること、悪質商法や訪問販売、通信販売などで事業者との契約トラブルに遭ったときの相談窓口を案内する「消費者ホットライン188」のさらなる認知拡大を目指し日々啓発活動を行っています。このたび、1月26日（木）に、福井県出身の声優である安済知佳さんを富山県消費生活センター1日所長（以下、「1日センター所長」という。）に任命し、富山駅あいの風とやま鉄道改札口付近にて消費者トラブルの相談を呼びかける街頭啓発活動を行いました。また、1日センター所長への就任に関連し、滑川市の富山県立滑川高校にて、安済さんによる「消費者ホットライン188」、消費生活センターの重要性を生徒へ呼びかけるライブ校内放送を実施し、富山県消費生活センターと富山県弁護士会の共同開催による消費生活講座にも出演しました。



【本プレスリリースのサマリー】

- 「消費者ホットライン188」認知度が全国の他エリアと比べて低い傾向にある北陸エリアの富山県にて、声優である安済知佳さんが1日センター所長に就任し啓発活動を実施
- 就任式後、富山駅あいの風とやま鉄道改札口付近で消費者トラブルの相談を呼びかけた
- 富山県立滑川高校にて、ライブ校内放送などで「消費者ホットライン188」の重要性を呼びかけた

■北陸エリアでの「消費者ホットライン188」の認知拡大の必要性

消費者庁が実施している「消費者意識基本調査」によると、特に富山県を含む北陸エリアは、「消費者ホットライン188」の認知度が全国の他エリアと比べて低い傾向にあることから、より地域に密着した集中的な広報施策を展開することによる認知拡大が必要です。

今回、声優の安済知佳さんを1日センター所長に任命するにあたり、1月26日に富山県消費生活センターの田中所長より委嘱状が手渡されました。田中所長からは、富山県民に対する消費生活センターの責務とともに、「声優として活躍されている安済さんに啓発活動にご協力いただき、一人でも多くの富山の皆さんの消費者トラブルの防止、解決に向けたお手伝いができるように頑張っていたきたい」と安済さんの活動への期待感が述べられました。1日センター所長に就任した安済知佳さんは、「1日センター所長として富山の皆さんの役に立てるお仕事に臨むということで、嬉しいと同時に身が引き締まる思いです。一人でも多くの方に、消費者トラブルで困った時、怪しいなと思った時に、一人で悩まずに相談していただけるように、しっかりと啓発していきたいと思っています」と意気込みを語りました。

■富山駅コンコースで、利用客に消費者トラブルの相談を呼びかけた

1日センター所長に就任した安済さんは、続いて消費者庁イメージキャラクター「イヤヤン」とともに、富山駅のコンコースにて街頭啓発活動を行いました。安済さんは、駅利用者に対して「消費者ホットライン188」に関するリーフレットなどを用いて、消費者トラブルに遭った際には一人で悩まず、188や最寄りの消費生活センターに相談するよう呼びかけました。



■近い将来成人となる高校生に、ライブ校内放送などで「消費者ホットライン188」の重要性を呼びかけた

また、安済さんは、1日センター所長として、高校生たちに「消費者ホットライン188」への相談の重要性を知ってもらうため、滑川市内の富山県立滑川高校を訪問しました。

まず、高校生約450人に向けて生放送を行い、SNS関連やネット通販の定期購入関連など若年層でも顕著に増加しているトラブル事例を引き合いに、「消費者トラブルは皆さんの身近なところでも起きていて、“自分は大丈夫”とこの放送を聞き流しているあなた、決して他人事ではありません。気軽に相談できる消費者ホットラインは『188（いやや）泣き寝入り！』とぜひ覚えて帰ってくださいね」と呼びかけました。

校内放送に続いて、高校生約80名が参加して開催された、専門家による消費生活講座で

は、オンラインゲームやネット通販での消費者トラブル事例をもとに、まずはトラブルに遭わないよう注意すること、それでも巻き込まれた場合には「消費者ホットライン188」や消費生活センターへの相談が重要であることについて説明がありました。講師の志田弁護士のほか、安済さんと富山県消費生活センターの高橋所長代理によるトークセッションでは、生徒による質問に関連して、安済さんは富山県消費生活センターの高橋所長代理からこれまで契約に関して不安になった経験について聞かれ、筋トレが趣味だということでプロテインを購入する際にネット通販に対して不安に思うエピソードを紹介、志田弁護士からは専門的立場からネット通販に関して注意すべき点についてのアドバイスがありました。



■安済知佳さん コメント



1日センター所長として富山の皆さんの役に立てるお仕事に臨むにあたり、責任感を持って取り組みさせていただきました。

1日センター所長就任と、富山駅、富山県立滑川高校で啓発活動を通じて、私自身、「消費者ホットライン188」や消費生活センターについて多くのことを学びました。その中でも、「こんなことも

相談していいんだ！」と知れたことは、とても心強い学びになったと感じています。相談員の方も専門知識を持って親身に対応して下さることを知りましたし、ぜひ「188（いやや）泣き寝入り！」で覚えておきたいなと思います。

今回の1日センター所長としての活動が、富山の皆さんが快適に消費生活を送るための助けになれば嬉しいです。あと、イメージキャラクターのイヤヤン、かわいい！

■TVCM、WEBCM も公開中

1月20日から31日までの間、富山県内では、今回1日センター所長に就任した安済知佳さんらが出演するTVCM「消費者トラブルで困ったら【富山篇】」を放映中です。若年層や高齢者に注意が必要な消費者トラブルを題材にして富山県民の皆さんに「消費者ホットライン188」への相談を呼びかけています。

また、1月17日から、消費者庁YouTube公式チャンネルにて、WEBCM「消費生活センター所長に聞いてみた」も公開を開始しています。TVCMに出演した声優の安済知佳さんと帆世雄一さんが、静岡県中部県民生活センターの寺本所長と、対談形式で「消費者ホットライン188」や消費生活センターについて学びを深める構成です。

※WEB 動画 公開概要

公開日： 2023 年 1 月 17 日（火）
出演者： 安済 知佳／帆世 雄一／寺本 浩子（静岡県中部県民生活センター所長）
放送地域： 全国
タイトル： 消費生活センター所長に聞いてみた （10 分）
動画公開先： YouTube チャンネル「消費者庁 / CAA」
URL <https://www.youtube.com/watch?v=yAdns9zq67k>

■「富山県消費生活センター 1 日所長」プロフィール

安済 知佳（あんざい ちか）

12 月 22 日生まれ。福井県出身の声優。主な代表作は「リコリス・リコイル」錦木 千束役、「響け！ ユーフォニアム」高坂麗奈役、「SSSS. DYNAZENON」飛鳥川ちせ、「クズの本懐」安楽岡花火役など、その他多数のアニメ作品に出演。最近では映画の吹き替えや実写映画への出演など幅広いジャンルで活躍中。

【「消費者ホットライン 188」イメージキャラクター「イヤヤン」について】

イヤヤンは「泣き寝入りは超いやや！」が口癖の蝶々です。全国を旅して危険な製品でケガをした人や強引な勧誘に困っている人を見かけると、「消費者ホットライン 188」を教えています。188 にダイヤルし、問題を解決出来た人が、蝶のように羽ばたく姿を見るのが大好きです。



【「消費者ホットライン 188」について】

「消費者ホットライン 188」は、全国共通の電話番号で、局番なしの 188 番にダイヤルすると音声ガイダンスが流れ、郵便番号などを入力することで、地方公共団体が設置している最寄りの消費生活センターや消費生活相談窓口をご案内するものです。相談料は無料です。ただし電話でご相談いただく場合には通話料が発生しますので、直接センターにお越しただいてご相談いただくことも可能です。困ったときは、一人で悩まずに、「消費者ホットライン 188」にご相談ください。

<本件に関する問い合わせ先>

消費者ホットライン 188 広報サポート（株式会社プラップジャパン内）担当：加納・齊藤
E-mail：188-pr@prap.co.jp TEL：070-2161-7051（加納）070-4549-7919（齊藤）